

思春期のころを、どう支えたらいいのだろう。
そのヒントが、きっと見つかります。

思春期・AYA世代の こころに寄り添う

～フランスの児童精神科医から学ぶ～

心のケアと支援のあり方を考える

AYAとは、Adolescent and Young Adultの頭文字で、思春期から若年成人期を指します。フランスの児童・思春期精神医療の第一線で活躍するジケル教授を迎え、思春期・AYA世代のこころのケア、フランスの実践から、家庭や地域でできる支援を学びます。（日本語通訳付き）

みんなで、こどもたちの
未来を支えましょう！

2026年

10月3日(土)

15:00～17:00

(開場 14:30)

📍 会場

👥 対象

💰 参加費

👤 定員

FFBホール（福岡ファッションビル8階）

福岡市博多区博多駅前2丁目10-19 8F
地下鉄「祇園駅」から徒歩圏内／JR博多駅から徒歩圏内

関心のある方はどなたでもご参加いただけます

無料

100名（先着順）

講師



Ludovic GICQUEL 教授
ルドヴィック・ジケル

- ・ 児童・思春期精神科医／医学博士
- ・ ポワティエ大学 教授（PU-PH）
- ・ アンリ・ラボリ病院 児童・思春期精神科部門長

講師プロフィール

ルドヴィック・ジケル教授は、フランスの児童・思春期精神医療の第一線で活動する精神科医です。
児童・思春期の心の健康、自傷予防、トラウマを経験した子どもへの支援などを専門とし、長年にわたり臨床・教育・研究に携わっています。また、医療・教育・福祉が連携した支援の推進にも取り組んでいます。

こんな方におすすめです

- ☑ 子どもの気持ちが分からず、接し方に悩んでいる
- ☑ 思春期の心と体の変化について知りたい
- ☑ 子どもの不安、落ち込み、イライラが気になる
- ☑ 家庭でできる心のケアを学びたい
- ☑ 相談機関や支援につなぐ目安を知りたい

当日プログラム

- 15:00 開会の言葉
- 15:05 こどもホスピス活動報告
- 15:30 講演「思春期・AYA世代の心のケア」
- 16:45 閉会の言葉
- 17:00 終了

参加申込み

事前予約制

9月25日（金）申込締切

※定員になり次第、終了致します。



ぜひ講演会にご参加ください！

主催：福岡子どもホスピスプロジェクト

ひつじのうち

後援：福岡市



☎ 080-3985-5106

fukuoka@kodomo-hospice.com

〒812-0054 福岡市東区馬出2丁目22-22



独立行政法人福祉医療機構
社会福祉振興助成事業